

公益社団法人



公益社団法人 日本薬剤学会
The Academy of Pharmaceutical Science and Technology, Japan

日本薬剤学会第35年会

The 35th Annual Meeting of The Academy of Pharmaceutical Science and Technology, Japan (APSTJ)

令和
薬剤学
維新

- 特別講演
江崎 禎英 先生 (経済産業省 商務・サービスグループ)
- 招待講演
隅田 泰生 先生 (鹿児島大学)
藤井 郁雄 先生 (大阪府立大学)
- 特別企画シンポジウム
医療薬学会との合同シンポジウム
「医療現場におけるバイオ高分子医薬品への期待と課題、これに応える製剤技術」
- 年会企画シンポジウム
1 「Manufacturing Classification System (MCS) を活用した効率的製剤開発」
2 「健康長寿社会の実現に貢献する先進医薬研究」
- 学術シンポジウム
1 「先制医療に貢献するセンシング技術」
2 「日本発 DDS 製剤維新」
3 「中分子・高分子医薬品創薬における「薬剤学」への期待」
4 「点眼治療戦略」
5 「新技術による薬剤学維新 2020」
- 薬学教育シンポジウム
「新制度薬学教育課程とそこから輩出された薬剤師に望むこと ～世の中の声は如何に～」
- 医薬品包装シンポジウム
「医薬品包装の新たな潮流と将来展望～薬機法改正、環境保護、デジタル技術～」
- 学生主催シンポジウム SNPEE2020
- ラウンドテーブルセッション
1 「基礎と臨床をつなぐ経口剤開発の最前線」
2 「経口剤の生物学的同等性に及ぼす食事の影響：BE 試験ガイドラインの改正にあたって」
3 「個別化医療の実現に向けた核酸・遺伝子創薬への挑戦」
4 「エクソソームを利用した DDS 開発の現状、課題と将来展望について考える」
5 「バイオ医薬の経粘膜吸収促進技術の最前線」
6 「薬物相互作用マネジメントのためのトランスレーショナル及びリバーランスレーショナル・リサーチ」

2020年

会期

5月14日(木)～16日(土)

会場

熊本城ホール

年会長

今井 輝子 (熊本大学薬学部)



演題登録・参加登録受付開始

2020年1月7日(火)から

演題登録締切日

2020年3月1日(日)

事前参加登録締切日

2020年4月10日(金)

年会事務局

熊本大学薬学部 薬物送達学分野
〒862-0973 熊本市中央区大江本町5-1
Tel/Fax: 096-371-4645 E-mail: apstj35@kumamoto-u.ac.jp

運営準備室

株式会社MONS
〒003-0002 札幌市白石区東札幌2条5丁目 Maison25 203号
Tel: 011-824-8805 Fax: 011-826-4556 E-mail: convention@mons-sapporo.co.jp

<http://www.mons-sapporo.co.jp/apstj35/>